

高等学校 令和7年度（3学年用） 教科 芸術 科目 美術Ⅱ

教 科： 芸術 科 目： 美術Ⅱ 単位数： 1 単位

対象学年組：第 3 学年

教科担当者：古澤 春華

使用教科書：（ 日本文教出版 高校生の美術2 ）

教科 芸術 の目標：

【知 識 及 び 技 能】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し個性豊かに発

【学びに向かう力、人間性等】主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

科目 美術Ⅱ の目標：

【知識及び技能】		【思考力、判断力、表現力等】					【学びに向かう力、人間性等】				
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表すことができるようにする。		造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し個性豊かに発想し構想を練ったり、自己の価値観を高めて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。					主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。				
	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			絵 ・ 彫	デ	映						
1 学 期	オノマトペの絵画 【知識及び技能】 オノマトペについて理解し絵の具の特性を活かす。 【思考力、判断力、表現力等】 言葉を絵画にする表現力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に素材集めに参加し、ほかの生徒と意見交換をしながら制作に取り組む。	・オノマトペについて学ぶ。 ・アクリルガッシュを用いて独自のオノマトペを1枚の絵画作品にする。 ・作品の鑑賞	○	○	○	○	【知識及び技能】 オノマトペについて理解し絵の具の特性を活かすことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 言葉を絵画にする表現力を養うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に素材集めに参加し、ほかの生徒と意見交換をしながら制作に取り組むことができる。	○	○	○	5
	フィギュア制作 【知識及び技能】 情報をまとめた上で、キャラクターとはどのようにしてできるかを理解し、自己投影されたキャラクターデザインをしてフィギュアを制作する。 【思考力、判断力、表現力等】 キャラクターとはなにか学習し、理解するとともに、自己とは何か考え制作する。 【学びに向かう力、人間性等】 自主的に他の生徒と意見交換をし、参考となる情報を収集しまとめる。	・キャラクターについて学ぶ。 ・フィギュア制作 ・作品の鑑賞	○	○		○	【知識及び技能】 情報をまとめた上で、キャラクターとはどのようにしてできるかを理解し、自己投影されたキャラクターデザインをしてフィギュアを制作することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 キャラクターとはなにか学習し、理解するとともに、自己とは何か考え制作することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自主的に他の生徒と意見交換をし、参考となる情報を収集しまとめることができる。				7
2 学 期	ジオラマ制作 【知識及び技能】 1学期に制作したフィギュアのテーマに合った案を考え、適切な素材から制作する。 【思考力、判断力、表現力等】 フィギュアを効果的に活かす表現を考える。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に素材集めに参加し、ほかの生徒と意見交換をしながら制作に取り組む。	・鑑賞を通しジオラマについての理解を深める。 ・ジオラマ制作。 ・作品の鑑賞	○	○	○	○	【知識及び技能】 1学期に制作したフィギュアのテーマに合った案を考え、適切な素材から制作することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 フィギュアを効果的に活かす表現を考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に素材集めに参加し、ほかの生徒と意見交換をしながら制作に取り組むことができる。				12
3 学 期	篆刻-印鑑作り- 【知識及び技能】 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。	・石から生き生きとした形を彫り出すことの楽しさを味わうことができる。 ・立体的に捉え、どの視点から見ても面白いデザインを考えることができる。 ・彫刻刀を使い分けながら、360度の視点を持って彫り出すことができる。 ・細かい部分まで彫りだし、注意しながら丁寧に形作ることができる。 ・石材の特性を踏まえて磨き加工を施し、光沢のある仕上がりになる。 ・キャプションを考え、作品の紹介を行う。 ・他者の作品を鑑賞し、互いの作品の良さを深め合う。	○	○	○	○	【知識及び技能】 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養うことができる。	○	○	○	6
	金箔を用いた水墨画 【知識及び技能】 日本画の技法や歴史、また金箔の貼り方を理解し、テーマに合った描画で作品を制作する。 【思考力、判断力、表現力等】 墨の特性を活かした表現をしている。 【学びに向かう力、人間性等】 美術の創造活動の喜びを味わい、造形の美しさ、作者の個性や表現の工夫などに気が付こうとする。	・鑑賞を通し日本画、水墨画の伝統や技法を学ぶ。 ・色紙に金箔を貼り、日本画材、墨を用いてテーマに沿った絵を描く。 ・タブレットを用いて、お互いの作品を鑑賞し、感想を入力する。 ・作者の工夫や優れたところに着目した鑑賞をする。 ・作品を写真撮影し、きれいにトリミングし、データ化して保存する。	○	○	○	○	【知識及び技能】 日本画の技法や歴史、また金箔の貼り方を理解し、テーマに合った描画で作品を制作することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 墨の特性を活かした表現ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 美術の創造活動の喜びを味わい、造形の美しさ、作者の個性や表現の工夫などに気が付こうとすることができる。	○	○	○	5 合計 35

高等学校 令和7年度（4学年用） 教科 芸術 科目 美術Ⅱ

教 科： 芸術 科 目： 美術Ⅱ 単位数： 1 単位

対象学年組：第 4 学年

教科担当者：古澤 春華

使用教科書：（ 日本文教出版 高校生の美術2 ）

教科 芸術 の目標：

- 【知識及び技能】対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を追求し、個性を生かして創造的に表すことができるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】造形的なよさや美しさ、独創的な表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し個性
- 【学びに向かう力、人間性等】主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を磨き、美術文化を尊重し、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

科目 美術Ⅱ の目標：

【知識及び技能】		【思考力、判断力、表現力等】				【学びに向かう力、人間性等】					
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を追求し、個性を生かして創造的に表すことができるようにする。		造形的なよさや美しさ、独創的な表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し個性を生かして発想し構想を練ったり、自己の価値観を働かせて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。				主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を磨き、美術文化を尊重し、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。					
	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			絵・ 彫	デ	映						
1 学 期	オノマトペの絵画 【知識及び技能】 オノマトペについて理解し絵の具の特性を活かす。 【思考力、判断力、表現力等】 言葉を絵画にする表現力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に素材集めに参加し、ほかの生徒と意見交換をしながら制作に取り組む。	・オノマトペについて学ぶ。 ・アクリルガッシュを用いて独自のオノマトペを1枚の絵画作品にする。 ・作品の鑑賞	○	○	○	○	【知識及び技能】 オノマトペについて理解し絵の具の特性を活かすことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 言葉を絵画にする表現力を養うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に素材集めに参加し、ほかの生徒と意見交換をしながら制作に取り組むことができる。	○	○	○	5
	フィギュア制作 【知識及び技能】 情報をまとめた上で、キャラクターとはどのようにしてできるかを理解し、自己投影されたキャラクターデザインをしてフィギュアを制作する。 【思考力、判断力、表現力等】 キャラクターとはなにか学習し、理解するとともに、自己とは何か考え制作する。 【学びに向かう力、人間性等】 自主的に他の生徒と意見交換をし、参考となる情報を収集しまとめる。	・キャラクターについて学ぶ。 ・フィギュア制作 ・作品の鑑賞	○	○		○	【知識及び技能】 情報をまとめた上で、キャラクターとはどのようにしてできるかを理解し、自己投影されたキャラクターデザインをしてフィギュアを制作することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 キャラクターとはなにか学習し、理解するとともに、自己とは何か考え制作することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自主的に他の生徒と意見交換をし、参考となる情報を収集しまとめることができる。				7
2 学 期	ジオラマ制作 【知識及び技能】 1学期に制作したフィギュアのテーマに合った案を考え、適切な素材から制作する。 【思考力、判断力、表現力等】 フィギュアを効果的に活かす表現を考える。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に素材集めに参加し、ほかの生徒と意見交換をしながら制作に取り組む。	・鑑賞を通しジオラマについての理解を深める。 ・ジオラマ制作。 ・作品の鑑賞	○	○	○	○	【知識及び技能】 1学期に制作したフィギュアのテーマに合った案を考え、適切な素材から制作することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 フィギュアを効果的に活かす表現を考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に素材集めに参加し、ほかの生徒と意見交換をしながら制作に取り組むことができる。				12
3 学 期	篆刻・印鑑作りー 【知識及び技能】 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。	・石から生き生きとした形を彫り出すことの楽しさを味わうことが出来る。 ・立体的に捉え、どの視点から見ても面白いデザインを考えることが出来る。 ・彫刻刀を使い分けながら、360度の視点を持って彫り出すことが出来る。 ・細かい部分まで彫りだし、注意しながら丁寧に形作ることが出来る。 ・石材の特性を踏まえて磨き加工を施し、光沢のある仕上がりになる。 ・キャプションを考え、作品の紹介を行う。 ・他者の作品を鑑賞し、互いの作品の良さを深め合う。	○	○	○	○	【知識及び技能】 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養うことができる。	○	○	○	6
	金箔を用いた水墨画 【知識及び技能】 日本画の技法や歴史、また金箔の貼り方を理解し、テーマに合った描画で作品を制作する。 【思考力、判断力、表現力等】 墨の特性を活かした表現をしている。 【学びに向かう力、人間性等】 美術の創造活動の喜びを味わい、造形の美しさ、作者の個性や表現の工夫などに気が付こうとする。	・鑑賞を通し日本画、水墨画の伝統や技法を学ぶ。 ・色紙に金箔を貼り、日本画材、墨を用いてテーマに沿った絵を描く。 ・タブレットを用いて、お互いの作品を鑑賞し、感想を入力する。 ・作者の工夫や優れたところに着目した鑑賞をする。 ・作品を写真撮影し、きれいにトリミングし、データ化して保存する。	○	○	○	○	【知識及び技能】 日本画の技法や歴史、また金箔の貼り方を理解し、テーマに合った描画で作品を制作することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 墨の特性を活かした表現ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 美術の創造活動の喜びを味わい、造形の美しさ、作者の個性や表現の工夫などに気が付こうとすることができる。	○	○	○	5 合計 35

